

(2) 授業力向上（カリキュラム）支援センター事業

1 事業目的

「コンサルティング機能」「ワーキングスペースの提供」「コンテンツの提供」の3つの機能により、教職員の自主的、主体的な研究活動の支援や、授業ですぐ役立つような個別のニーズに応じたサポートを行う。

2 事業実施方針

(1) コンサルティング機能の活用

- ・ コンサルタントは初任者研修、2年次研修受講者が指導案づくりや教材研究等を通して指導力向上を図るよう、支援を行う。
- ・ 若手教員に対し継続した支援を行い、資質向上を図る。
- ・ 各校園からの要請に応じ、学校訪問等を行い、教員を支援する。

(2) 「カリセミニ講座」「臨時講師等対象セミナー」「トワイライト研修」の充実

- ・ 若手教員のためのスキルアップ講座でのアンケート等を参考とし、若手教員のニーズに合った講座企画の充実を図る。
- ・ 各学期毎の講座予定を提示し、若手教員が参加しやすい企画となるよう工夫する。

(3) コンテンツの充実

- ・ 昨年度に引き続き、DVDの整備を充実する。
- ・ 図書については、教科等を中心に整備を行う。

3 成果と課題

(1) 成果

- ① コンサルタントが指導案づくりや学級経営等について、教職員の相談に対してきめ細かく支援を行うことができた。（平成29年3月末現在636人）
- ② 自主研修や図書の借用等、各教職員の目的に応じた、授業力向上（カリキュラム）支援センターの活用があった。（平成29年2月末現在2,109人）
- ③ 初任者訪問指導において、コンサルタントや指導主事が授業参観及び指導助言を行うことにより、指導力及び実践力の向上を図ることができた。
- ④ 若手教員のニーズに合わせた時期、内容で「カリセミニ講座」「臨時講師等対象セミナー」を実施し、「家庭訪問や学級懇談会に自信を持って臨むことができた」などの意見を得ることができ、若手教員の資質向上を図ることができた。
- ⑤ 近年の教育課題に関する書籍を整備し、学校への広報やホームページの更新、ワークステーション内のレイアウトの工夫などに取り組んだことにより、図書貸し出し数が増加し、教職員の資質向上を図ることができた。

(2) 課題

- ① 初任者を含め若手教員の資質向上を図るため、コンサルティング機能を活用し、若手教員のサポートの充実を図る必要がある。
- ② 初任者研修や2年次研修、ミドルリーダー養成研修等の際にカリキュラムセンターの広報活動を行い、広く周知を図るとともに、若手教員の取組や教科等研修講座等の研修風景および指導案等を掲示し、より有効な活用方法を提供していく必要がある。
- ③ 今後も、若手教員にとって魅力ある講座を開催していく必要がある。

4 実施状況

○ カリセミニ講座 8回（年間9回実施）

講師：授業力向上（カリキュラム）支援センター 山田 恵子 コンサルタント

岡本 光子 コンサルタント

- 第1回 4月18日(月)「無理せず、しなければならぬことをできることから
～家庭訪問、学級懇談などのポイントについて～」22人
- 第2回 5月10日(火)「指導案の書き方」12人
- 第3回 5月17日(火)「落ち着いたクラスづくりのために」8人
- 第4回 6月13日(月)「通知表の書き方 ～文章表現能力をつけるために～」1人
- 第5回 8月24日(水)「2学期のスタートに向けて」6人
- 第6回 9月16日(金)「仕事を能率良くやりぬくには」7人
- 第7回 10月26日(水)「幼稚園、こども園、学校で思わず使ってしまう教師ことばのプラスと
マイナス」9人
- 第8回 11月30日(水)「保護者とのパートナーシップを築くために ～保護者と話す時のポ
イント～」6人
- 第9回 2月22日(水)「1年を振り返って～来年度へつなげる～」4人

○ 臨時講師等対象セミナー 5回

講師：授業力向上（カリキュラム）支援センター 山田 恵子 コンサルタント
岡本 光子 コンサルタント

- 第1回 4月19日(火) 「教員に必要な一般教養及び教職教養について」 18人
- 第2回 5月9日(月) 「自分をアピールする文章の書き方」 20人
- 第3回 6月1日(水) 「情報教育の最新事情およびICTスキルの向上」 8人
- 第4回 6月15日(水) および17日(金) 「自分をアピールする話し方」 24人
- 第5回 8月12日(金) 「自分をアピールする話し方」 3人

○ トワイライト研修 1回（年間2回実施）

勤務時間外に自主研修として実施し、学力向上、いじめ、問題行動、不登校、体罰など、教育現場を取り巻く様々な問題を解決するための教職員のスキルアップを目指し、教員のニーズに応じた自主研修活動を支援する。

- 第1回 1月13日(金) 18人
講話 「運動部活動指導や体育の授業におけるコーチングの可能性と限界
～運動有能感の視点から～」
講師：大阪体育大学 特任教授 岡澤 祥訓 氏
- 第2回 2月28日(火) 30人
講話 「キレる子どもへの対応 ～ニーズに応える生徒指導～」
講師 関西学院大学 教授 中村 豊 氏

○ グループ研究

概要	教職員が年間をとおして指導力向上をめざして行うグループ研究
グループ 〔12グループ〕	①幼児保健指導グループ研究会 ②伊丹市養護教諭部研究会 ③音楽グループ研究会 ④学校図書館教育 ⑤支援教育グループ ⑥保健室コンピュータ活用 ⑦子どもの生活考 ⑧伊丹市中学校数学科 ⑨幼児教育における特別支援 ⑩NIE ⑪中学校英語科グループ ⑫中学校国語科指導法研究会
開催回数、人数	86回 891人

○ カリセン自主研修

概要	教職員がライフステージに応じて行う自主的なグループ研修
グループ 〔2グループ〕	①結い ②若手教員の保育実践研修
開催回数、人数	11回 94人

○ 授業力向上（カリキュラム）支援センター 活動状況

授業力向上（カリキュラム）支援センター 活動状況統計

コンサルティング・ワーキングスペース(自主研修活動状況)

【のべ利用人数】

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H28	66	145	274	165	224	112	162	211	117	171	110	111	1,868
H27	177	165	208	204	142	145	168	129	91	103	93	66	1,691

【平成28年度詳細】

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H27
自主研修グループ	0	15	17	8	/	7	6	7	5	12	17	0	94	73
カリセミニ講座	22	20	1	/	6	7	9	6	/	/	4	/	75	164
臨時講師等セミナー	18	20	32	/	3	/	/	/	/	/	/	/	73	52
個人利用	16	75	135	65	60	38	51	46	41	65	34	57	683	455
グループ利用(会議等)	10	15	89	92	155	60	96	152	71	94	55	54	943	947
	66	145	274	165	224	112	162	211	117	171	110	111	1,868	1,691

コンテンツの提供(図書および映像資料の貸出)

【4月からののべ貸出数】

(冊・本)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H28	38	152	81	92	138	105	105	77	136	110	89	73	1,196
H27	125	62	65	115	138	99	76	57	98	124	62	73	1,094

【平成28年度詳細】

(冊・本)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H27
図書	38	150	76	90	134	105	105	77	132	106	89	73	1,175	1,040
視聴覚教材	0	2	5	2	4	0	0	0	4	4	0	0	21	54
計	38	152	81	92	138	105	105	77	136	110	89	73	1,196	1,094